

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 12 月 28 日 (2006.12.28)

【公表番号】特表 2006-509647 (P2006-509647A)

【公表日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)

【年通号数】公開・登録公報 2006-012

【出願番号】特願 2004-552006 (P2004-552006)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 29/46 (2006.01)**

**G 0 3 G 15/00 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/525 (2006.01)**

**H 0 4 N 1/407 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 29/46 A

B 4 1 J 29/46 D

G 0 3 G 15/00 3 0 3

B 4 1 J 3/00 B

H 0 4 N 1/40 1 0 1 E

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 6 日 (2006.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プリントエンジンと、

前記プリントエンジンにテストパターンのセットをプリントさせるコントローラと、  
を具備し、

前記コントローラは、前記テストパターンにおけるバンディングアーティファクトのパラメトリックアーティファクトモデルを生成し、

前記コントローラは、前記パラメトリックアーティファクトモデルを使用して、前記プリントエンジンによって作成される後続のプリントにおける前記アーティファクトを補償する、装置。

【請求項 2】

前記パラメトリックアーティファクトモデルが、前記テストパターンにおけるインク濃度の測定値から作成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記測定値が、前記テストパターンを横切る平均インク濃度である、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記アーティファクトを、対応するアーティファクト位置における前記パラメトリックアーティファクトモデルを減ずることにより補償する、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記後続のプリントが、アーティファクト位置においてディザリングされる、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記プリントエンジンの分解色が、別個に測定され処理される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

明るい分解色は暗いインクで測定される、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記テストパターンのインク濃度を測定する濃度計をさらに具備し、前記インク濃度測定値が、前記パラメトリックアーティファクトモデルを生成し追跡するために使用される、請求項 1 に記載の装置。